



商 業



1 この教科のねらい	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得します。 ・ ビジネスの諸活動を主体的・合理的に、かつ倫理観をもって学び、コミュニケーション能力を高めます。 	
2 科目の紹介と学習内容	
<p>「ビジネス基礎」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済の仕組みや、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得します。 ・ 全商ビジネス計算実務検定（6月・11月）、全商商業経済検定（2月）を受験します。 <p>「情報処理」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネスに関する情報を収集・処理・分析する知識と技術を習得します。表計算ソフト・文書作成ソフトを活用します。 ・ 全商ビジネス文書実務検定（7月・11月）を受験します。 ・ 全商情報処理検定（9月・1月）を受験します。 <p>「マーケティング」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マーケティングに関する知識と技術を習得します。地域の題材を用いた市場調査や商品開発を行い、プレゼンテーションします。 ・ 『長高水族館』との連携を図り、オリジナルパンの商品開発や販売実習などを行い、より実践的な学習に取り組んでいます。 ・ 全商商業経済検定（2月）を受験します。 <p>「簿記」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簿記の基本的な仕組みを理解し、各種取引の記帳や計算方法を学びます。 ・ 全商簿記実務検定（1月）を受験します。 	
3 授業の特色	
<p>教科書の内容を学ぶだけでなく、パソコンを活用した実習、作品づくり、調査発表などを行います。また、各種検定試験にチャレンジします。</p>	
4 勉強方法	
<p>高校入学後に初めて学ぶ教科なので、誰もが得意教科にすることができます。授業で学ぶことをしっかりと理解し、復習に力を入れましょう。また、検定試験の合格証書は努力の^{あかし}証です。一つでも多くの検定に合格できるよう、放課後なども利用して積極的に学習しましょう。</p>	
5 評価の観点	
【知識・技能】	定期考査、小テスト
【思考・判断・表現】	定期考査、授業態度、課題への取組、実習への取組、実技テスト、作品制作
【主体的に学習に取り組む態度】	出欠状況、授業態度、課題への取組、実習への取組